



3. 三男 蒲牢 (ほろう)

形状は竜に似ている。吼えることを好む。

鐘の釣り下げられる部分の模様になっています。

この部分を何と言うのでしょうか。鳴るのが好きで、鐘と一緒に鳴っているのだそうです。



4. 四男 ヘイカン (へいかん)

形状は虎に似ている。力を好み、おしゃべり好き。

へい章ともよばれる。姿は老いた虎に似ていて威力があり、訴訟を好む。故に監獄の扉や、官庁の正面の広間の両側の格子窓の意匠となり、監獄の異称となった。

他の説によると、好むのは力であったり、悪人を裁くことであったり、おしゃべりだったりする。



5. 五男 饕餮 (とうてつ)

形状は獣に似ている。飲食を好む。体は牛か羊で、曲がった角、虎の牙、人の爪、人の顔などを持つ。饕餮の「饕」は財産を貪る、「餮」は食物を貪るの意である。何でも食べる猛獣、というイメージから転じて、魔を喰らう、という考えが生まれ、後代には魔除けの意味を持つようになった。



6. 六男 ハカ (はか)

覇下とも書かれる。形状は魚に似ている。水を好む。

水を好み、柱や雨樋、橋や、水路の出口の意匠として彫られる。中国の故宮などの建物の欄干からたくさん頭を突き出した龍に似た動物がこれである。